



株式会社 船倉 SDGs宣言

当社は、「『誉める』のお手伝い」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年11月30日

株式会社 船倉

代表取締役社長 船倉 卓男



重点項目(ターゲット2030)

「誉める」経営を通じた地域貢献

あらゆるニーズにお応えできるよう、幅広い商品ラインナップと長年培ってきたノウハウを活かし、誉めることを通じて、親切・丁寧にサポートいたします。これからは地域社会の役に立ち続けられる会社を目指します。

【主な取り組み】

顧客アンケートの活用、PL保険への加入、地元企業への発注、地域資源の利用、防災用品の取扱い、地域団体等の会合に参加、地域清掃活動への参加



「誉める」教育の実践

従業員一人ひとりが、従業員やお客様の長所を見出し、誉めることでモチベーションの向上に努めます。「誉める」教育を実践し、従業員エンゲージメントを高めるとともに、働きがいのある職場づくりに取り組みます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、フレックスタイム制の導入、長時間労働の是正、社員の要望に基づく社内体制の改善、ジョブローテーション制の導入、メーカー研修への参加



情報セキュリティの強化

皆様の大切な情報を適切に保護・管理することを重要な課題であると認識し、更なる情報セキュリティの強化に取り組み、皆様から信頼され続ける企業を目指します。

【主な取り組み】

厳正かつ適正な情報管理、個人情報取扱規程の策定、法令遵守の徹底



環境への配慮

環境に配慮した事業活動を通じて、環境負荷の低減に努めます。省エネ・省資源・リサイクルの実践により、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

ペーパーレス化(カタログギフトや伝票等の電子化)、節電、節水、廃棄物削減、再生紙の利用、廃材の利用(銅像原料)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。